羽衣石城跡縄張図

国史跡指定記念講演会 第二弾

羽衣石城跡

今春、湯梨浜町を代表する戦国時代の山城である羽衣石城跡と、その付城である十万寺城跡と番城城跡が国の史跡に指定されました。

町教育委員会は羽衣石城跡で平成と令和に二度の発掘調査を行っており、戦国期にこの山城が実用されていた痕跡も確認されています。

今回は発掘調査の出土遺物をテーマに、尼子・大内・毛利・織田などの大勢力がせめぎ合った戦国期の東伯耆において、国人領主の山城で出土した土器・陶磁器からどのようなことがわかるのか、その実態に迫ります。

講演

羽衣石城から出土した土器・陶磁器は何を語るのか？

講師　中森　祥　氏

鳥取県地域社会振興部　文化財局長

入場無料・申込不要

令和８年

10月31日（土）

13:30～15:00

湯梨浜町中央公民館

鳥取県東伯郡湯梨浜町龍島505

会場販売

お城のスペシャリスト４名の揮毫による

国史跡指定記念　**特別御城印**

◆中井均先生　◆加藤理文先生

◆はぎわらさちこ先生　◆春風亭昇太師匠



羽衣石城跡と東郷池

主催　湯梨浜町教育委員会

【お問い合わせ】
湯梨浜町教育委員会事務局生涯学習・人権推進課
電話 0858-35-5367　メール yshogai@yurihama.jp